

静岡県内勤労者の仕事と生活意識調査(第5回)

【1000人を超える静岡県内勤労者から回答】

●調査時期/2018年5月 ●回答者総数/1326名(男663名、女663名) ●調査方法/インターネット調査

■性別

男性	女性
663	663
50.0%	50.0%

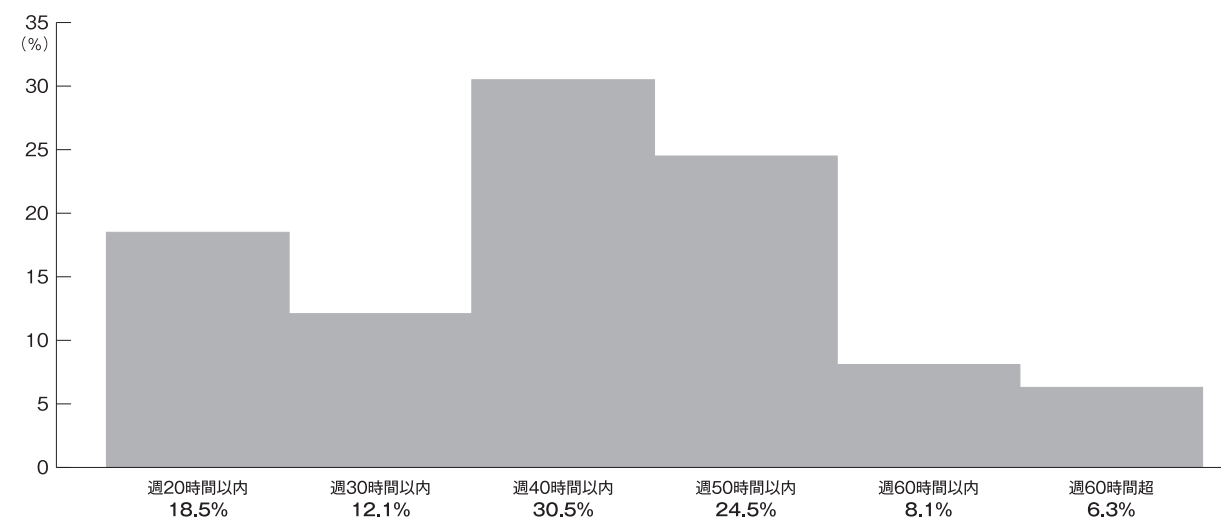
■年齢

15歳~19歳	20歳~29歳	30歳~39歳	40歳~49歳	50歳~59歳	60歳以上
5	133	266	455	380	87
0.4%	10.0%	20.1%	34.3%	28.7%	6.6%

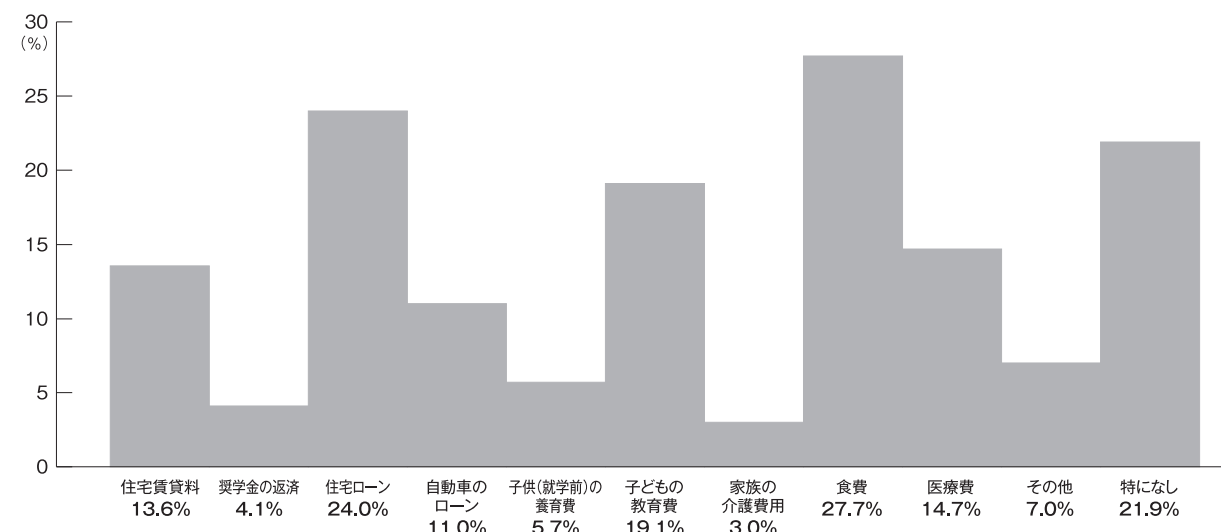
■雇用形態

正規社員	非正規社員
855	471
64.5%	35.5%

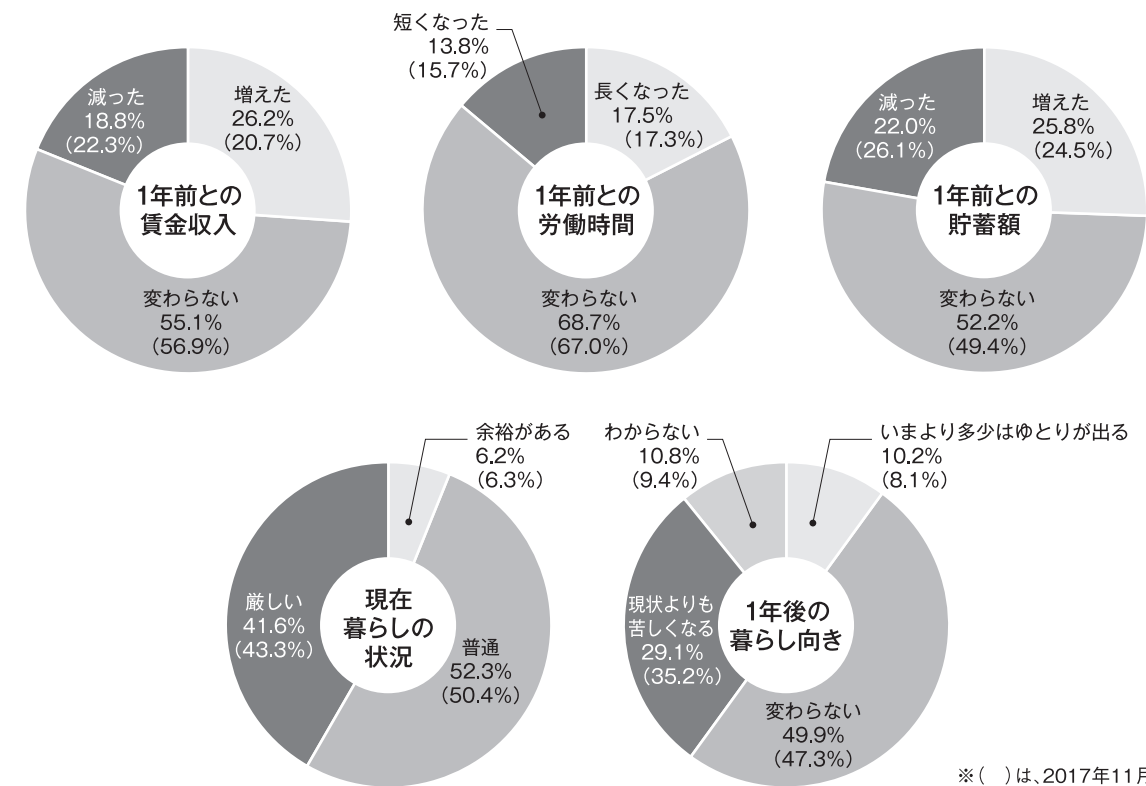
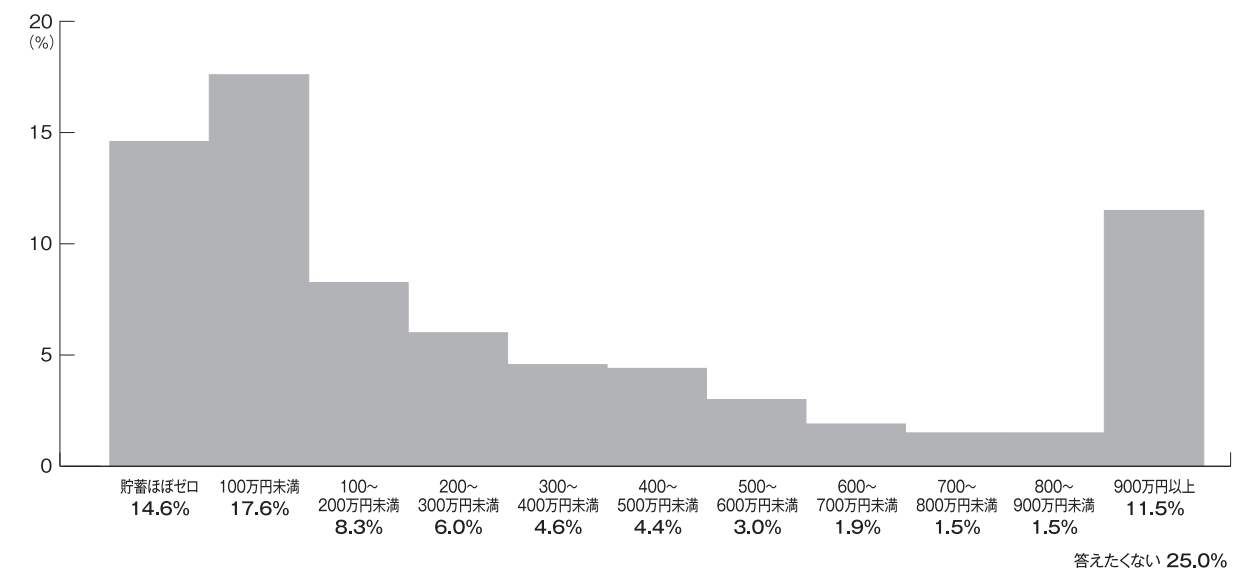
■実労働時間(時間外勤務含)



■家計支出の大きな負担



■貯蓄額



※()は、2017年11月調査。

静岡ワークライフ研究所では、2016年5月からインターネット(Web)を活用した定期観測調査「勤労者短観」を行っています。この調査は、県内の勤労者約1,000人を対象に年2回web調査を行い、勤労者の仕事や生活の動向を探ることを目的としています。

★今回調査(2018年5月)のポイント

- ・実労働時間(時間外勤務含む):週40時間以内の勤労者は、全体の61.1%であった。
- ・家計支出(負担):「食費」が27.7%と高く、次いで住宅ローン(24.0%)・子どもの教育費(19.1%)などとなった。
- ・貯蓄額:「貯蓄ほぼゼロ」が14.6%と前年より0.9ポイント増加し、100万円未満では0.2ポイントの減少(17.8%→17.6%)、100~200万円未満では0.6ポイントの減少(8.9%→8.3%)、200~300万円未満では0.8ポイントの減少(6.8%→6.0%)となり、全体の46.5%が貯蓄額300万円未満という結果となった(前回47.2%)。
- ・DIの変化:賃金収入、労働時間、貯蓄額、暮らし(現在・1年後)のそれぞれについてDIを算出した。前回(2017年11月)との変化をみると、賃金収入は▲1.6→+7.4(+9.0)、労働時間は+1.6→+3.7(+2.1)、貯蓄額は▲1.6→+3.8(+5.4)、暮らし(現在)は▲37.0→▲35.4(+1.6)、暮らし(1年後)は▲27.1→▲18.9(+8.2)となった。賃金収入・労働時間・貯蓄額・暮らし(現在)・暮らし(1年後)とすべての項目で改善傾向を示した。

※「D.I.」とは、Diffusion Indexの略。